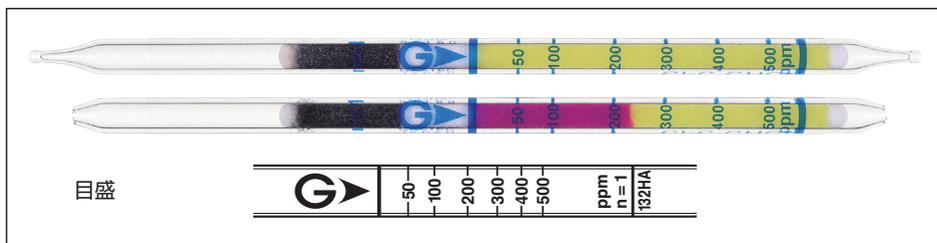


トリクロロエチレン Cl₂C:CHCl

No.132HA

Trichloroethylene



仕様

測定範囲	20 ~ 50 ppm	50 ~ 500 ppm	500 ~ 1300 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	0.4	1	2.6
測定所要時間	1.5分	45秒	30秒

検知限度： 4 ppm (2回吸引)

変色： 黄色 → 赤紫色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 24か月 冷蔵庫保存 (10℃以下)

変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

トリクロロエチレンは酸化剤により塩化水素を生成し、指示薬は赤紫色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
1,1,1-トリクロロエタン	200ppm以下	+	3000ppmで赤紫色に変色
アセトン		影響しない	変色しない
一酸化窒素, 二酸化窒素	100ppm以上	影響しない	変色しない
塩化水素, 塩素, 臭素		+	赤紫色に変色
不飽和ハロゲン化炭化水素		+	赤紫色に変色
芳香族炭化水素		-	変色しない

この検知管で測定できる他のガス

ガス名	換算方法	吸引回数	測定範囲
1,2-ジクロロエチレン	係数：1.6	1	80 ~ 800 ppm
1,3-ジクロロプロペン	係数：0.9	2	45 ~ 450 ppm

校正用ガス

ガス拡散管法